

令和7年度用高等学校教科書「政治・経済／政経705」訂正のお知らせ

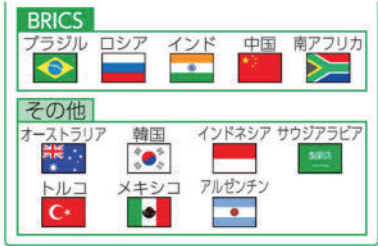
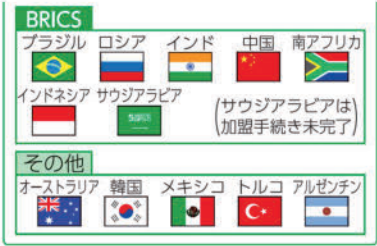
常日頃は弊社書籍をお使いいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、現在ご指導いただいております標記教科書におきまして、下記の訂正を行いました。

誠に恐れ入りますが、この訂正に関しまして、必要に応じて、生徒の皆様にご周知いただきますようお願い申し上げます。

なお、訂正の内容は弊社ウェブサイト内 (<https://www.chart.co.jp/top/teisei/>) にも掲載いたします。また、この訂正内容は、令和8年度供給の教科書では修正済みでございます。

教科用図書検定規則に基づき訂正をお知らせするとともに、ご迷惑をおかけいたしますこと、書面をもちまして、深くお詫び申し上げます。

訂正箇所		原 文	訂正文
頁	行		
117	8	間接税には、生活必需品にも課税される 消費税 のように、低所得者ほど所得との比較で <u>相対的に</u> 負担割合が高くなる <u>逆進</u> 課税になる傾向がある。	間接税には、生活必需品にも課税される 消費税 のように、低所得者ほど所得との比較で <u>負担割合が高くなる逆進</u> 課税になる傾向がある。
126	15	高度経済成長期は <u>終わり</u> を迎え、実質GDPの平均成長率が年率約4%の安定成長の時代に入った。	高度経済成長期は <u>1970年代半ば</u> には終わりを迎え、実質GDPの平均成長率が年率約4%の安定成長の時代に入った。
128	右図	株価ピーク 42,224円 (24年7月)	(削除)
201	右図	 <p>▲G20の構成国・地域</p>	 <p>▲G20の構成国・地域</p>

訂正箇所		原 文	訂正文
頁	行		
201	13-14	近年では、 ^{ブリックス} BRICS （ ^{Brazil} ブラジル・ ^{Russia} ロシア・ ^{India} インド・ ^{China} 中国・ ^{South Africa} 南アフリカ）と韓国や <u>サウジアラビア</u> などの新興国を加えた G20^④ の影響が高まっている。	近年では、 ^{ブリックス} BRICS （ ^{Brazil} ブラジル・ ^{Russia} ロシア・ ^{India} インド・ ^{China} 中国・ ^{South Africa} 南アフリカ・ ^{かんこく} <u>インドネシア</u> など）と韓国や <u>メキシコ</u> などの新興国を加えた G20^④ の影響が高まっている。
後見返し		<p>南米南部共同市場 MERCOSUR (6 か国 準加盟国 <u>6</u> か国)</p> <p>●ペルー ●チリ</p> <hr/> <p>東南アジア諸国連合 ASEAN (10 か国)</p> <p>ミャンマー ラオス カンボジア</p> <hr/> <p>(<u>2024</u> 年 10 月現在)</p>	<p>南米南部共同市場 MERCOSUR (6 か国 準加盟国 <u>7</u> か国)</p> <p>●ペルー ●チリ ●<u>パナマ</u></p> <hr/> <p>東南アジア諸国連合 ASEAN (11 か国)</p> <p>ミャンマー ラオス カンボジア <u>東ティモール</u></p> <hr/> <p>(<u>2025</u> 年 10 月現在)</p>